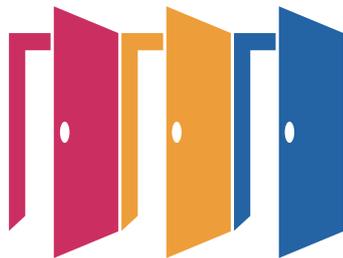


2020~2021年度
国際ロータリーのテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク
2640地区ガバナー
藤井 秀香

事務所 ☎640-8215 和歌山市橋丁23(N-4ビル2F)
TEL(073)432-1615 FAX(073)423-4002
E-mail: wa.jonan@nifty.com

例会場 ☎640-8262 和歌山市湊通り北2丁目1-2 アパローム紀の国
TEL(073)436-1200

例会日時 毎週木曜日 18時30分~19時30分

会長 柏原康文 クラブ奉仕 廣田俊樹
幹事 部家安有美 職業奉仕 山本好信
直前会長 曾和勝彦 社会奉仕 東 徹
会長以外 山縣好希 S. A. A. 岡本昌也
副会長 河野正文 会計 寺坂雄次
クラブ会報委員長/堂 西 誠治

◆本日のロータリーソング 我等の生業 9月  基本的教育と識字率向上月間
 ロータリーの友月間

本日のプログラム

★会員卓話 「コロナ禍の中で」

曾和勝彦会員、東 徹会員、武野英紀会員

次週のプログラム

★リラックス例会

*アルコールが出ます

先週の例会記録

令和2年9月10日(木)

- ゲスト紹介 米山奨学生 張 博洋君
- 出席報告(会員数42名) 出席規定適用免除会員 10名
9月10日 出席24名(内◎5名)
ホームクラブ出席率 64.86%
- 個人寄付
[米山奨学会] 山本好信会員



米山奨学生の張博洋君へ9月分の奨学金を授与

会長報告



台風10号は、九州には大きな災害を及ぼしましたが、関西への影響は余りありませんでした。

ただ、本県は台風の常襲地帯ですので、今後必ず台風の直撃があると思います。気を緩めないようにしましょう。

さて、政局は今、自民党の総裁選と野党の合流新党の代表選がほぼ同時期に実施されます。

今後の我が国の針路を左右することになりますので、注視していかねばなりません。それにしても二階幹事長はすごいですね。

先日、市内ロータリーの会長、幹事長会議が開催され、仁坂知事の講演がありました。

和歌山県のコロナ対策についての話の後、今後の和歌山発展の3つのプロジェクトが提示されました。

一つ目が、IRの実現。

二つ目が白浜でのワーケーションの推進。

三つ目が、紀南でのロケット基地整備です。

「ワーケーション」と「ロケット基地」は順調に進んでいます。IRはコロナの影響で国の基本方針の発表が遅れていることに加え、秋元議員の逮捕があり、先が読みがたい状況です。

ただ、国への区域整備計画の来年7月頃の提出期限

●出席率向上の為、下記会場にてメークアップお願い致します。

RC名	和歌山北	和歌山アエリア	和歌山	和歌山西	和歌山東南	和歌山東	和歌山南	和歌山中
例会場	川エール舞月殿	アパローム紀の国	ダイワロイネットホテル和歌山	ラグーナ和歌山	川エール舞月殿	ダイワロイネットホテル和歌山	ダイワロイネットホテル和歌山	ダイワロイネットホテル和歌山
曜日	月	月	火	水	水	木	金	金
時間	12:30	12:30	12:30	12:30	12:30*	12:30	12:30	19:00

*第1・2次は18:30~19:30 第3・4・5次は12:30~13:30

は、変更がないとのことです。

また、高速道路のすさみ・串本道路の整備に加え、この度、串本・太地道路の整備着手が決まりました。2025年の完成を目指すとのこと。これが完成すればいよいよ紀伊半島一周高速道路の完成です。

これらのプロジェクトが実現し、和歌山県が発展することを祈ります。

幹 事 報 告

①会員住所録の原稿を再度回覧します。間違いがないかご確認ください。

②和歌山県立近代美術館、開館50周年記念展のチラシを配付しています。少しですがご招待券を頂いていますので、興味のある方は事務局までお申し出ください。

委 員 会 報 告



■出席委員会（高橋博和委員長）

9月より例会再開しました。コロナ禍の中ではありますが、ホームクラブ出席率の向上にご協力下さい。



■広報・雑誌委員会（佐藤正光委員長）

ロータリーの友9月号の記事の読みどころ紹介。

ニコニコ箱

川崎行彦会員…献血あれば宜しく！

井手良明会員…先週入会の久保田会員、ご入会有難うございます 根岸憲一郎会員…秋の気配が感じられますね… 山東秀樹会員…台風シーズン。お互いに気を付けましょう！ 嶋田証夫会員…みなさんお元気ですか。 坂本 清会員…お久しぶりです。

柏原康文会員…I.D.M.の発表を楽しみにしています。

部家安有美会員…I.D.M.発表よろしくお祈りします

岡本昌也会員…皆様ご献金有難うございます。

合計¥19,000 累計¥207,000

ク ラ ブ フ ォ ー ラ ム

「 I . D . M . 発表① 」

テーマ：**with コロナ時代のロータリー活動について**

担 当：ロータリー情報委員会



■第1班 6名/11

(リーダー：宮本会員/当番：北村会員)

①和歌山県(和歌山市)は他府県に比べ感染者少ないので例会はソーシャルディスタンスをとり開催をしていこう。

②例会場が広すぎ席が離れすぎI.D.M.には不向きではないか。③当クラブは8月休会したが市内9クラブでは2クラブだけだった。和歌山市で何人発症すれば休会にするという基準作成も必要。④クラスターにならないよう注意して例会行っていこう。⑤コロナに感染すると、90%の患者に疲労感、呼吸困難、関節炎、咳、嗅覚、味覚障害等の後遺症が残っているデータも発表された。⑥DNAワクチンは世界で10社が開発に取り組んでいるが、早ければ来年春には実用化されそうです。



■第2班 5名/10

(リーダー：谷口会員/当番：廣田会員)

①奉仕活動をする為にはまず自分自身の体調が万全である事。自分を大切にしないと地域の力になれない。その

為には、手洗い、うがい、マスク等気をつける。また、ストレスを溜めないよう健康的な生活を送る事が求められる。②今、ロータリー活動の真価が問われる時ではないか。メディア等をお願いして社会活動の発信を行うのが必要となる。本年度は子ども暗唱大会が中止となったがテレビ和歌山、和歌山放送で今までの活動を発表する予定です。③献血活動も地域社会に是非必要なので、感染状況をみながら実施していく事が求められる。



■第3班 7名/11

(リーダー：山本会員/当番：高橋会員)

それぞれの業種により対応方法や感染拡大による影響もまちまちで、リモートの活用にも業種により違いがありました。

一方で共通した意見としては、過度にヒステリックになったりする事での風評被害を心配する声がありました。コロナ禍での当クラブの運営については、会員同士が顔を合わせての例会が本来の目的には必要である。一方で、高齢者や基礎疾患のある方への感染を防止する対策を万全に行う事が重要である、との意見で一致しました。



■第4班 7名/10

(リーダー：山縣会員/当番：井手会員)

コロナ感染防止対策の為か、席が離れすぎ会話が半分以上聞き取れなかった。前年度は9回、今期は2回休会と

なった。かなりの活動が取り止めとなり、改めて毎週の例会の意義を痛感した。会員の多くの事業所で売り上げ等に落ち込みがある。各会員の事業所が安定・繁栄なければ会員として活動を続けていく事も難しい。コロナ終息までかなりの期間かかるが、地道にクラブとして活動を続けていくしか方法がない。願わくは次回のI.D.M.開催までには、ある程度新型C.V.が終息への道が開けていますように。

※紙面の都合で一部文章省略しています。